

## 特別な年に、ようこそ！

2022年は、大極門の復元の完成、奈文研設立70周年、平城宮跡の史跡指定100年と、まさに特別な年。これらを記念する展覧会やイベントが目白押しです。



### 2022 展覧会スケジュール

4月29日(金・祝)～6月12日(日)	令和4年度 春期特別展 平城宮跡史跡指定100周年記念・奈良文化財研究所70周年記念 @平城宮跡資料館 「未来につなぐ平城宮跡—保存運動のあけぼの—」
7月16日(土)～8月28日(日)	令和4年度 夏期企画展 @平城宮跡資料館 「大地鳴動」
10月15日(土)～11月13日(日)	令和4年度 秋期特別展 平城宮跡史跡指定100周年記念・奈良文化財研究所70周年記念 @平城宮跡資料館 「地下の正倉院」
10月29日(土)～12月11日(日)	平城宮跡史跡指定100周年記念・奈良文化財研究所70周年記念 @平城宮いざない館 「のこった奇跡、のこした軌跡—未来につなぐ平城宮跡—」

### 2022 イベントスケジュール

5月7日(土)	奈良時代を体験!! 人面墨書土器を描こう @平城宮いざない館
5月上旬(予定)	平城京天平祭 春 @朱雀門ひろば
6月25日(土)	平城宮跡史跡指定100周年・奈良文化財研究所創立70周年記念シンポジウム @なら100年会館大ホール 「平城宮跡の過去・現在・未来」
8月中	夏休み企画 奈良時代を体験! ワークショップ @平城宮跡資料館 「奈良時代を体験!! 木簡にかいてみよう。」 「奈良時代を体験!! 人面墨書土器を描こう」
8月下旬(予定)	天平たなばた祭り～平城京天平祭 夏～ @朱雀門ひろば
10月22日(土)	高松塚古墳壁画発見50周年・奈良文化財研究所70周年記念講演会 @有楽町朝日ホール
10月下旬(予定)	みつきうまし祭り～平城京天平祭 秋～ @朱雀門ひろば
11月中	かりうち体験会



ひとつでも  
気になった  
アナタ...

# 2022年 平城宮跡へ GO!!

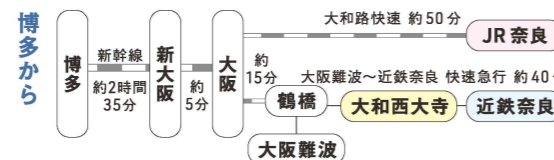
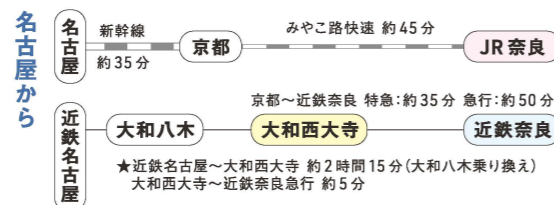
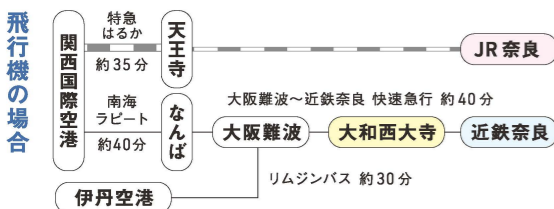
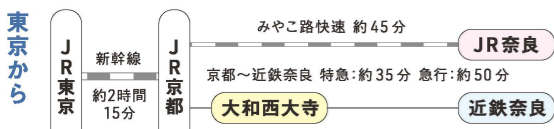
メモリアルイヤー

この春  
大極門  
竣工

史跡指定  
100周年



### Access



平城宮跡資料館へ (北エリア)

近鉄大和西大寺駅から  
徒歩10分

朱雀門ひろばへ (南エリア)

- 「ぐるっとバス※」で
- ① 近鉄大和西大寺駅南口から「朱雀門ひろば」停留所まで 約10分
- ② 近鉄奈良駅から「朱雀門ひろば前」停留所まで 約13分

※土日祝ダイヤ15分間隔、平日ダイヤ30分間隔で運行/運賃100円

- JR奈良駅西口から
- 路線バス学園前駅行きにて「朱雀門ひろば前」停留所まで 約11分

平城宮跡資料館・文化財に関するお問合せ先: 奈良文化財研究所 連携推進課 TEL.0742-30-6753

平城宮跡歴史公園に関するお問合せ先: 平城宮跡管理センター TEL.0742-36-8780

奈文研は誕生から70年! 1952年に文化財の宝庫・奈良の地に誕生した奈良文化財研究所。考古学や建築史学・文化財科学などの研究者約80名が平城宮佐伯門前に陣取り、様々な国や地域、時代の文化財について総合的に研究しています。

平城京

1300年前、唐の都長安をモデルとして計画された奈良時代の都です。5～10万人の人々が暮らす古代都市でもありました。8世紀半ばの聖武天皇の時代には特に仏教があつく信仰され、仏教中心で国際色豊かな天平文化が開きました。

平城宮

平城京の中央北端につくられた古代日本の政治・経済・文化の中心。国家的な儀式を執り行う大極殿や天皇の住まいである内裏、国の役所などが立ち並んでいました。都市化されず現代まで遺った平城宮跡は、その価値から国の特別史跡に指定されており、1998年には「古都奈良の文化財」のひとつとして世界遺産にも登録されました。

# 01 史跡指定100周年!

2022年は平城宮跡が国の史跡に指定されて100年となる記念の年。1300年前の遺跡がこれほど良い状態で保たれ続けたことはまさに“奇跡”! その陰には、都市化されなかった幸運、棚田嘉十郎をはじめ地元有志の尽力、奈良文化財研究所(奈文研)をはじめとする様々な機関や研究者の活動があります。



# 07 大極門(南門) 堂々の竣工。

「大極門」は第一次大極殿院の正面玄関。第一次大極殿院は、天皇の即位や外国使節との謁見など国家の重要な儀式が行われた場所です。2017年から復原工事が行われていた、大極門(南門)が2022年3月に竣工。朱雀大路から朱雀門を通して平城宮へ。真新しい大極門をくぐると、その正面に大極殿を仰ぐことができます。

# 06 奈文研コンテンツ、よりどりみどリ。

様々な視点から平城宮跡の魅力を楽しめるコンテンツがそろっています。SNSのアカウントをフォローして、最新の情報にアクセスしてください!

平城宮跡資料館HP [平城宮跡資料館Twitter](#) [奈文研Facebook](#) [YouTube「なぶんけんチャンネル」](#)

展示案内だけでなく、こどもおとなも奈良時代を体感できる「ワークシート」がオススメ!

発掘の様子や展示に関する楽しい動画がオススメ!

# 02 平城宮跡ってどんな場所?

平城宮跡には個性ある4つの展示施設が点在しており、それぞれ見どころがたくさんです。興味を持った展示施設からGO!

平城宮跡、ここにあり!



平城宮跡保存のキーパーソン 棚田嘉十郎 奈良の植木職人。私財を投げ売って、平城宮跡の保存・顕彰活動に一生を捧げました。現在、奈良公園の周辺に立つ大木の多くは、明治後半に嘉十郎が植えたものだといわれています。

奈良の植木職人。私財を投げ売って、平城宮跡の保存・顕彰活動に一生を捧げました。

現在、奈良公園の周辺に立つ大木の多くは、明治後半に嘉十郎が植えたものだといわれています。



**平城宮跡資料館**  
平城宮跡や奈文研の研究成果を分かりやすく紹介しています。

🕒 9時~16時半(入館は16時まで)  
📅 月曜日(月曜祝日の場合は翌平日)、年末年始  
🎫 入館料無料

**復原事業情報館**  
復原事業についてより理解を深めるための施設です。

🕒 10時~18時(入館は17時半まで)、夏季(6~9月)は10時~18時半(入館は18時まで)  
📅 2月・4月・7月・11月の第2月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~1/1  
🎫 入館料無料

**平城宮いざない館**  
奈良時代と今をつなぐ、平城宮跡のガイド施設。

🕒 10時~18時(入館は17時半まで)、夏季(6月~9月)は10時~18時半(入館は18時まで)  
📅 2月・4月・7月・11月の第2月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~1/1  
🎫 入館料無料

**遺構展示館**  
奈文研の発掘調査で見つかった遺構をそのまま展示しています。

🕒 9時~16時半(入場は16時まで)  
📅 月曜日(月曜祝日の場合は翌平日)、年末年始  
🎫 入館料無料



# 05 天平の香りを伝えるオリジナルグッズ。

奈文研では、奈良時代や平城宮にまつわるグッズを展開しています。

平城宮跡資料館等絶対発売中!

木簡の優品をリアルに再現したふせん

奈良時代の食器をデザインしたエコバッグ



# 03 平城宮の建物を再現!

建物の柱の跡に木を植えたり、当時の建物を原寸大で復元したり。発掘調査で見つかった平城宮の姿を、多様な手法で再現しています。

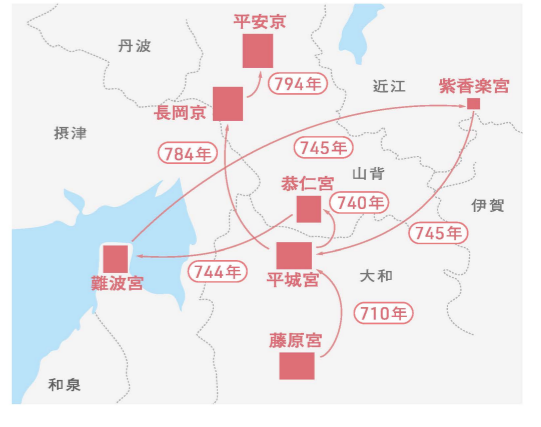


古代を体感!

鬼瓦だよ、あついな、あついな



**ふたつの大極殿!**  
平城宮にはふたつの大極殿跡が残っています。なぜでしょう? 740年から745年まで、わずか5年の間に、聖武天皇は現在の京都、大阪、滋賀と、都を4回も転々と移し替えました(理由はよくわかっていません)。745年に再び都が平城京に戻ったときに、もとの大極殿(第一次大極殿)の跡地の東側に、新しい大極殿(第二次大極殿)を建てたのです。



# 04 開け、天平人からのタイムカプセル。

平城宮跡の発掘で出土する様々な遺物—木簡、土器、瓦など。中には国宝に指定されているものも。これらは奈良時代の人々から贈られたタイムカプセル。役人の愚痴、思わず吹き出す達者な落書き、土器に刻まれたすごろくのようなゲームなど、当時の平城ライフを生きたと伝えます。

